

「わーるどりんぐ」設立

(第三種郵便物認可)

## 外国籍の子らに「居場所」を

**佐賀市** 外国籍の子どもら外国にルーツを持つ中高生を対象にした初めての交流イベントが27日午後2時から、佐賀大学で開かれる。学校生活や家庭での悩みなどを語り合い、居場所づくりや仲間との出会いの場にしようと企画。学生や留学生もボランティアで参加し、子どもたちが互いの違いや共通点への気づきを通して思春期の自己確立や国際理解教育につなげる。

### 27日、中高生対象 悩み語り合って

## 佐賀大で交流イベント



外国にルーツを持つ子どもたちの交流イベントを企画した松下一世准教授(左)と参加中高生(右から)。

佐賀市の佐賀大学学生センターバス

国際化が進み、県内の学校現場でも外国籍の子どもの増加が見込まれる中、佐賀文化教育学部の松下一世准教授(入権教育)が交流の場を設けようとして企画した。会を統括するため「外国にルーツを持つ生徒交流を支援する会」を立ち上げ、外国人の日本語学習を支援している県内のグループ「カステネット」も協力する。

参加者は外国籍の子どもや親が外国籍だった子ども、帰国子女らを想定。中学、高校生を対象とし、日本語が苦手でもスタッフが通訳サポートする。当日は2時間程度、ゲームや留学生との交流を楽しむ。参加無料。今後夏休みなど夏期休業中の開催を計画する。

松下一世准教授は「交流を通して多様性を認め、豊かな出会いになる。異文化は友人関係

香樟中で3年生による卒業論文発表会が開かれた。代表者7人が心理学や光合成の仕組みなど研究成果を披露した。

中高一貫の同校は、中学3年次に卒業に取

ことで免疫力が上がることや、本当の笑顔と作り笑顔でも同じ効果が得られると結果を紹介。「どんなに難しい病気でも治るかもしれない。そんな希望を与えてくれる笑いは世の中で最も大切なもの

や進路の悩みも加わり、充実した支援が求められる。学校現場での理解を促すために先生の参加も呼び掛けている」と話す。申し込み、問い合わせは電話0952(28)8271。(山本礼史)

2013.3

21 地域の話題 | 2013年(平成25年)4月13日(土曜日)

## 気兼ねなく悩み談議

### 「外国ルーツ」中高生交流



佐賀市佐賀大学学生センターバス

外国にルーツを持つ中高生を対象にした初めての交流イベントが27日午後2時から、佐賀大学で開かれる。学校生活や家庭での悩みなどを語り合い、居場所づくりや仲間との出会いの場にしようと企画。学生や留学生もボランティアで参加し、子どもたちが互いの違いや共通点への気づきを通して思春期の自己確立や国際理解教育につなげる。

国際化が進み、県内の学校現場でも外国籍の子どもの増加が見込まれる中、佐賀文化教育学部の松下一世准教授(入権教育)が交流の場を設けようとして企画した。会を統括するため「外国にルーツを持つ生徒交流を支援する会」を立ち上げ、外国人の日本語学習を支援している県内のグループ「カステネット」も協力する。

参加者は外国籍の子どもや親が外国籍だった子ども、帰国子女らを想定。中学、高校生を対象とし、日本語が苦手でもスタッフが通訳サポートする。当日は2時間程度、ゲームや留学生との交流を楽しむ。参加無料。今後夏休みなど夏期休業中の開催を計画する。

松下一世准教授は「交流を通して多様性を認め、豊かな出会いになる。異文化は友人関係

香樟中で3年生による卒業論文発表会が開かれた。代表者7人が心理学や光合成の仕組みなど研究成果を披露した。

中高一貫の同校は、中学3年次に卒業に取

ことで免疫力が上がることや、本当の笑顔と作り笑顔でも同じ効果が得られると結果を紹介。「どんなに難しい病気でも治るかもしれない。そんな希望を与えてくれる笑いは世の中で最も大切なもの

や進路の悩みも加わり、充実した支援が求められる。学校現場での理解を促すために先生の参加も呼び掛けている」と話す。申し込み、問い合わせは電話0952(28)8271。(山本礼史)

2013.4